

モノ作り!!

新入社員研修

第6回
2007年度版

ビジネスマナーだけの“新入社員研修”に疑問を感じませんか?

「最近の新人はすぐに辞めてしまうから、教育なんかしても...」「今は人手不足だから、研修より仕事が優先だ。」
こう思っておられる方は少し待って下さい。確かにたった2日間の研修に出たからといって、本人が見違えるように成長するかというその答えは「ノー」です。なぜなら、教育というものは継続して初めて身に付くものだからです。ですから「従業員教育をしても効果があるのか...」と疑心暗鬼になっておられる方は、このチラシの先を読まれない方がいいと思います。少しでも従業員教育について、「考えてみよう」と思っている方のみ読み進めていってください。

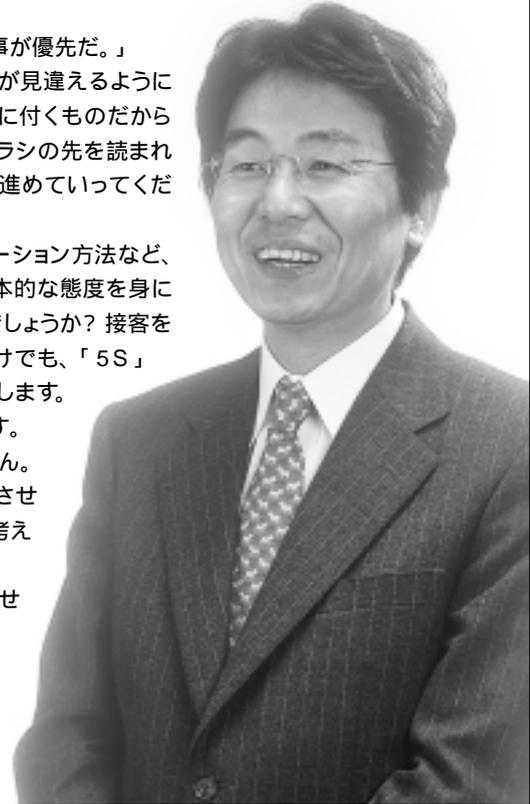
通常、新入社員研修といえば、挨拶の基本、電話の対応や身だしなみ、同僚や上司とのコミュニケーション方法など、“社会人としての常識やマナー”が中心になります。もちろんこのような教育は、社会人としての基本的な態度を身に付ける上で非常に大切なことです。とはいっても製造業では、このようなビジネスマナーだけいいのでしょうか?接客を中心とする小売業やサービス業では、これで十分なのかもしれません。しかし製造業では、用語だけでも、「5S」「QCDC」「7つのムダ」「動作経済の原則」「4M」「特別採用」「品質基準」等々、独自にたくさん存在します。

また改めて考えてみると、製造業では“作る”といった他の業界には見られない大きな特徴があります。しかも“単に作る”のではなく、「良い製品を、納期通りに、しかも安く作る」ことができねばなりません。それを実現させるためには、昔ながらの大工の見習い方式ではない教え方でモノ作りの基本を習得させてあげねばならないのです。特に何の不自由もなく育った最近の新入社員には、この方法以外には考えられないのではないのでしょうか。

貴社と縁があって入社した新入社員の方々に、教育の第一歩として“モノ作りの基礎”から教えてみませんか?当社は過去10年間、多くの製造業に“生産管理・品質管理・原価管理”を指導してきました。この研修会は、10年間の経験をベースに企画した、“組立ブロック玩具”と“紙”を活用したモノ作り体験セミナーです。

生産管理と出会って30年
株式会社 西田経営技術士事務所 代表取締役・技術士

西田 順生



研修会参加申込書

FAX 0761-57-1679

ふりがな			
会社名			
所在地	□□□□□□□□		
TEL番号			FAX番号
連絡担当者	部署名	氏名	
ふりがな			
参加者			
参加日			
備考			

5名以上の参加の場合は、任意の用紙にて送信して下さい。

やむを得ずキャンセルされる場合、各開催の2日前までにご連絡願います。

入手した個人情報につきましては、本セミナーの連絡および弊社活動のご案内のみに使用させていただきます。

当社代表取締役 西田順生は、わが国の「技術士法」によって、“守秘義務” 信用失墜行為の禁止”が課せられていますので、ご安心ください。

研修会のねらい

業界の特徴、業界用語、品質・納期・コストの重要性、モノ作りに必要なものは何か?等々について、製造業の常識を体験していただきます。

研修会の特徴

組立ブロック玩具と紙を通じて、「モノ作りの基本」を“体”で学ぶことができます。
グループ演習が80%以上占めますので、受講生が寝るようなことはありません。
北陸3県の企業が参加しますので、適度な緊張感と大人への対応が体験できます。
「研修レポート」を書かれますので、本人のレベルを知ることができます。
3名の講師、プラス1名の運営担当が従事しますので、きめ細かな指導が可能です。

研修会の開催要領

対象...平成19年度入社の高卒以上男女新卒者が主な対象者ですが、昨年度は2年生以上の方が約30%参加され、みな大変満足して帰社されました。

日時...2007年4月23日(月)・24日(火) 10:00~16:30

場所...(財)石川県地場産業振興センター 新館5階 第13研修室
(〒920-8203 金沢市鞍月2丁目1番地 TEL076-268-2010)

昨年は石川県以外の方もかなり参加されました。

参加費...36,000円/一人(税込み価格 37,800円/一人)

1日目と2日目を分割して受講することはできません。

昼食は準備しませんので、各自でお願いいたします。

1社5名以上お申し込みの場合は、全員7%割引致します。

定員...35名

申込方法...表面の申込み用紙に必要事項をご記入のうえ、FAX(0761-57-1679)にてお送り下さい。後日、FAXにて受講票及び請求書を送信させていただきますので参加料金を指定口座へお振込み下さい。

問い合わせ先...株式会社 西田経営技術士事務所
北陸事務所:〒923-1114 石川県能美市小杉町1240番地1
東京事務所:〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目1番3号
AIGビルB1F
TEL 0761-58-6535 FAX 0761-57-1679
http://www.ni-g-j.co.jp e-mail: daihyou@ni-g-j.co.jp
お問い合わせ担当者 総務: 西田美智代

プログラム

セクション 自己紹介、リラクゼーション
効果的な研修を行うために、つぎのを行います。
グループメンバー間で自己紹介をしい、研修の雰囲気慣れてもらいます。
レストランを例にして、QDCの重要性を学んでもらいます。

セクション 作業効率を体験する
“組立ブロック玩具”とグループ演習によって、つぎのことを学びます。
1S、2Sを実施すれば、作業効率上がるんだ
効率よく仕事しないとダメなんだ
お客様の納期は、守らなければならないんだ
分業すると早く作れるんだ

セクション 段取の重要性を体験する
セクション 同様の体験学習で、つぎのことを学びます。
モノ作りには、段取が必要なんだ
だれでも訓練すれば、上手になるんだ
目標を持つと、早く作れるんだ
リーダーがいると効率よく作れるんだ

セクション 不良とは何かを体験する
“紙”とグループ演習によって、つぎのことを学びます。
不良品を作ることは悪なんだ
モノ作りには、道具(ジグ、設備)が必要なんだ
材料はムダにはしてはいけないんだ

セクション 常識用語を覚える
製造業で使われる“常識用語”について、上記の体験学習の中から学んでいただきます。
<体験学習する用語の例>
「5S」「QCDC」「分業」「習熟」「改善率」「売上高」「原価」「利益」「7つのムダ」「動作経済の原則」「作業改善の原則」「作業3S化の原則」「4M」「特別採用」「不良損金」「顧客クレーム」「不良率」「品質基準」その他多数

セクション 理解度テスト
2日間の研修会について「研修レポート」を書いてもらいます。
後日当社で確認後、修了証を添えて郵送いたします。

実績!

【研修名:モノ作り!! 新入社員研修2006年度版】

自社主催
2006年4月7~8日、13~14日
個別企業への出張開催
2006年4月12日、4月24~25日

受講者の声

2年生ですが、今までの仕事の仕方に直す所がいくつもあり、とても参考になりました。(金沢市の喜多成美氏)
実際に道具を使った研修会だったので、すごくわかりやすかったです。(金沢市の南修平氏)
実際に手で触れてみるということが重要なことだと思いました。(白山市の稲葉清司氏)
他の会社の人とのグループワークがとてもよかった。(小松市の関真奈美氏)

講師プロフィール

【メイン講師】西田 順生
にしだ じゅんせい / 製造業専門のコンサルティング会社 株式会社 西田経営技術士事務所 代表取締役・技術士(経営工学部門)
1977年神奈川大学工学部工業経営科へ入学し、生産管理技術に魅了される。1981年同学科卒業。
㈱村田製作所グループや㈱ナオにて、生産管理、購買業務の経験を経て、1996年にコンサルタントとして独立。優良企業での実務経験とコンサルティング現場で培ったプライシングシステムで脚光を浴び、北陸、東京地区を中心にコンサルティング、講演活動を行っている。
主著
「作る前にコストダウンする技術(PHP研究所)」、「粗利を2倍にする価格決定論(PHP研究所)」、「生産革命 変種変量生産しか儲からない(泉文堂)」その他4冊、日経BIZホームページ連載。
主な公職
東京商工会議所、金沢商工会議所、石川県産業創出支援機構登録経営アドバイザーなど

【サブ講師】山本 隆三
やまもと たかみ / 1963年同志社大学工学部機械工学科卒業後、㈱村田製作所へ入社、退職後、プラスチック製造会社にて製造統括業務に従事。現在、㈱西田経営技術士事務所 主任コンサルタント。

【サブ講師】小畑 匡弘
こばた まさひろ / 1965年、同志社大学工学部機械工学科卒業後、リコー時計(株)を経て、㈱村田製作所へ入社。退職後、人材派遣会社にてスタッフの指導育成に従事。現在、㈱西田経営技術士事務所 主任コンサルタント。